

金融機関向けタブレット評価用マシン作成の提案 (タブレットPoCパック)

評価用マスター作成地銀・信金20行以上のセキュアマスター化実績
活用でWindows10セキュリティ仕様の設計の時短提案
セキュア化設計 + 既存アプリ評価を実現

2018年6月12日

株式会社ファム
HTL 株式会社



(Windows アプリを存分に評価しつつ端末のセキュリティを担保します)

具体的作業

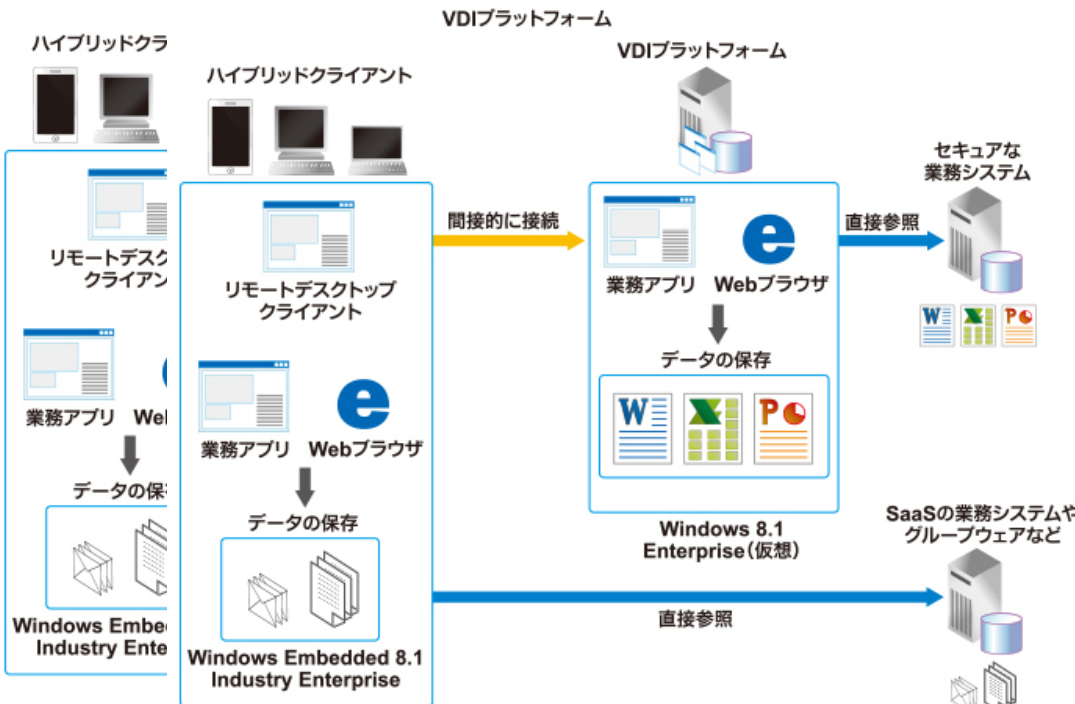
- ① Windows 10 Enterprise 端末セキュリティ機能搭載 (ファムランチャーを活用)
- ② 既存アプリケーションの利用実験
- ③ セキュアブラウザ等々のシステム活用
- ④ 端末管理 (Waas対応、MDM対応) にSCCMを活用
- ⑤ その他 Enterprise SA 特典機能評価※一部評価



要: 大手需要家多数のWindows 10 高度にセキュア端末化の要件 (ノウハウ)を設計に織り込む

短期間で移行

メリット:
持ち株会社の業務向けのアプリ評価や運用上の評価に時間がさける



①、④の作業は金融機関で実績のある仕様を提供:時短を提案

Windows8.1 地銀7行（渉外支援端末、店舗用端末）
Windows10 地銀8行 信金1（渉外支援端末・店舗用端末）
現在検討中 地銀15行以上

金融機関（地銀・信金）で実績のあるWindowsタブレットマスターをスピード製作

最近のHoTな課題（お客様要望）

ハイブリッドで脱VDIに挑戦したい

- Windows10セキュリティ機能フル活用で高度セキュリティを実施
- SCCMの採用：WaaS対応を含めたアップデート、パッチ、アプリ配信を統合管理
Windows Defenderシリーズでの機能活用

デジタルトランスフォーメーションの取り組み

- AI技術の積極活用促進（営業力強化MaX・働き方改革）
：Windows Azure cognitiveサービスの積極的活用
ChatBot・ML他

SCCMでのWaaS対応・Windows Defenderシリーズの活用実験

金融機関がタブレットにSCCMを導入した背景

多数金融顧客からの導入要件を提案

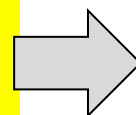
- (1) Windowsタブレット向けに最適化された業務アプリを提供する
業務アプリは迅速かつ最新化された状態で提供しなければならない
→業務アプリとはWindows上で動作するアプリケーション、インターネットブラウザ上で動作するものを指す
- (2) 担当者がモバイル環境から渉外支援端末で新CRMシステム
(お客様開発)をセキュアな状態で利用できる環境が必要
- (3) 端末管理機能として稼働状況確認、資産管理を行う仕組みが必要
- (4) 遠隔地に配布された端末のリモート管理が必要

→上記要件を実現する為、

ベースOSのセキュリティ対策に優れたWindows 10 Enterprise SACをサポートし、メンテナンス機能によって業務アプリの改修かつ円滑な変更が行え、

端末のハードウェアやアプリケーション情報を収集する事が可能にする。

**WaaS対応を含めた、端末管理の雛形を提案
安価で実務面で実績のあるノウハウの提供
メリット:短時間で構築可能**



**AIを使った営業活動の生産性向上
Azure本格活用のための導線**